

増穂だより



芝浦工業大学柏中学高等学校 〒277-0033 千葉県柏市増尾700番地
 TEL : 04-7174-3100(代) FAX : 04-7176-1741
 URL <http://www.ka.shibaura-it.ac.jp/>

■編集 / 芝浦工業大学柏中学高等学校 総務部
 ■発行日 / 令和2年8月1日 発行
 ■印刷 / 株式会社横浜総合写真



Contents

■ 学年情報	2P	■ グローバル委員会	5P
■ PTA情報/後援部情報	3P	■ 休校中の本校の教育活動	6P
■ 各部情報/教科情報		■ SSH	7P
/グローバル委員会	4P	■ 新たな門出	8P

学年情報

中学 1 年 チャイムは鳴らない

はじめに、保護者の皆様には昼食の準備をはじめ、日々お子様を元気に送り出していただきありがとうございます。夏休みを無事に迎えることができホッとしております。引き続き、ご理解とご協力を賜りたく存じます。

さて、中学 1 年生諸君には、芝柏が「チャイムのならない学校」ということの意味を熟慮してもらいたい。チャイムを鳴らし、諸君を着席させ、あるいは解放し、時間が守れないとネチネチ説教することはたやすい。しかしそれでは、諸君はただの『その場やり過ごしまシーン』に仕立て上げられるだけだ。——チャイムが鳴らない、というたった 1 つのことで、私たちは諸君にとっても高い要求をしている。その要求を『自主』『自立』とか『自ら考え行動する』と具体的に言い換えてもよい。日々の学校生活のなかで、その真意を発揚し、身をもって示してもらいたい。行動しよう。

高校 1 年 学年目標：誠実に、ひたむきに

その心。

1. 誠実に自分と向き合い、自己改革に向けてひたむきに努力する。
2. 誠実に他人と向き合い、相互理解に向けてひたむきに努力する。
3. 誠実に進路と向き合い、学力向上に向けてひたむきに努力する。

何かに迷ったり、うまくいかないことがあったら、あなた自身の言葉を入れてみてください。ごまかさず楽をせず、逃げ出したいことでも誠実に向き合っているか。自分の中の何かを変え、改善し、向上させるためにひたむきに努力を続けているか。不完全燃焼の日々が続きますが、それもまた皆さんのかけがえのない高校生活です。ともに過ごす時間を大切に、一緒にがんばりましょう。

誠実に、ひたむきに

中学 2 年 初めの一步を踏み出す勇気を

中学 2 年生になり 4 カ月が過ぎました。変則的なスタートでしたが学校生活は進んでいます。夏休み明けには学校行事も控えています。学習との両立のためにもそれぞれの長期目標を定めて、自分が行うこと、進むべき道をしっかり考え、行動することが大切です。一番大切なことは『行動』に起こすことです。何事も先ず初めの一步を踏み出すことから始まります。夏休みのような長期休暇は自己を成長させるための絶好の機会となります。やる人はやります！勇気を持ってはじめての一步を踏み出すことに期待しています。また、保護者の方におかれましてはお子様の思春期による体調や気持ちの変化が起こりやすい時期でもあります。例年に比べて短い夏休みではありますが、ご家庭でもお子様の体調をはじめ何か気になることがあります。もしありましたら連絡を頂けたらと思います。引き続きよろしくお願ひ致します。

高校 2 年 先が見えないからこそ！

休校から始まった 2020 年度も 3 カ月以上過ぎようとしています。いまだに先が見えません。このような時こそ、そのピンチを乗り越えるために社会は進化を遂げてきました。そしてこのような時こそ、個人の真価が問われます。やるべきことをやり、進むべき道を見極める。しっかりとした芯を持っている人であれば、どんな場面でも自信を持って考動することができます。たとえそれが間違っていたとしても、そこから学ぶことがあるので成長できます。精神的な余裕を持っていれば、他人の意見も抵抗なく受け入れることができます。芯の強さがあれば、周りに合わせることができますし、自分の意見を主張することもできます。その場の状況に合わせて臨機応変に対応できるようになる、そんな大人になってほしいと願っています。

ガンバレ！チーム 40 期！みんなでこの困難を乗り越えよう！

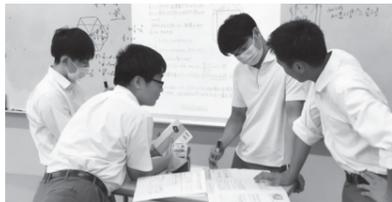
中学 3 年 学年近況報告

学校再開後、分散登校等に多大なご協力を賜りありがとうございました。休校中から、生徒会長を中心に生徒会は新生徒会に向けた部活紹介や対面式、部活動予算等の準備をしてくださいました。委員会では委員長が決まり、学年では新しい形の増穂祭に向けて、文化祭実行委員やクラス会長会を中心とした有志で学年企画の話し合いが始まるなど、少しずつ最高学年としての歩みを進めています。また、今年度の Web コンテストは中 2 中 3 の混成で作品づくりをします。昨年以上に興味関心の似通った新しい仲間とのチームになりますので、個々の探究をさらに深めるとともに後輩を引っ張る存在になることを期待しています。

学年目標「ともに探究し、思いやりのある仲間」の最終年になります。この夏は、自分と向き合い、自分が夢中になれる分野や憧れの学校などを探求することにも時間を費やしてほしいと思います。

高校 3 年 高め合う仲間

日頃より、学年の教育活動へのご理解ご協力をいただきありがとうございます。休校期間中に、不安な中でも自分と向き合い頑張ってきた自信なのでしょう。生徒たちは受験生らしく学習に向かっているながらも、孤立していくような様子を感じさせません。空き時間や放課後に協同で問題に取り組み、解説し合う様子が毎日のように見られます。オンラインでなく学校で学ぶことの一義であると思います。同じ目標を持つ仲間と、互いに認め合い高め合う関係で繋がっていることを嬉しく思います。また暫く自立した個として磨きをかける期間となりますが、きっと乗り越えてくれるものと信じています。



P T A 情報

2020 年度 PTA 活動について PTA 会長

本年 2020 年 7 月 11 日（土）開催の P T A 総会で本年度の予算、活動計画、P T A 役員が承認されました。

一本年度予算一

通常予算に加え、生徒・先生の感染防止の為の対策費・購入品などを学校と連携し支出します。

一本年度 P T A 活動一

C O V I D - 19 の影響で、例年行う仕事塾（7 月）、増穂祭（9 月）、文化講演会（11 月）と新年会などの懇親会を中止し幹事会等も開催を限定した活動をします。

一本年度役員一

本年度役員 9 名を選出しました。所感 は 下 記 の 通 り で す 。

【会長】

私達は、学校や地域と共に子供達の学校生活を支援する活動しています。

「どうせやるなら楽しく活動しよう」をモットーに、全てを前向きに捉えながら活動をし続けています。例年にない活動ですが、皆様と連携して活動しますのでご協力をお願いします。

【副会長】

本部役員 2 年目です。昨年度は、右も左もわからず本部活動を経験しました。そこでは家庭からは知る事のできなかった子供達の様子や、先生方の熱意を身近に見る事で有意義な時間となりました。今年度も微力ながら子供達や学校のお役に立てればと考えております。

【副会長】

本部役員 3 期目となりました。行事のほとんどが中止となった、この機にこれまでの活動内容を振り返り、今後の活動のための準備をしておきたいと思ひます。PTA 行事が皆様にとって、楽しい思い出となることを願って、微力ながらお手伝いさせていただきたいと思ひます。

【副会長】

本部役員として 2 年目ですが、1 年目とは違い、今年は様々なことが中止や変更となってしまいました。しかし、今出来ないことよりも今出来ることを考え、従来のやり方にと

後援部情報

P T A 後援部の活動について P T A 後援部部長

昨年度に引き続き、P T A 後援部部長を務めさせていただきます木幡です。

後援部は、みなさまからお預かりしている P T A 会費の一部を芝柏の生徒や先生の役に立つ様にどのような支援をするかを検討し実行していく役割を担っております。P T A 会則の抜粋になりますが、施設・設備並びに教育用備品に関する支援について、原則として中長期的視点を持って検討し審議することとなっております。

設備面の充実については、先生及び生徒や保護者からのご要望を基に定期的に行う部会にて話し合い、校内を回って実態把握を行いながら必要性を検討し、より良い環境になるように支援をしております。最近の主な実績は、学校への支援として中学棟廊下・階段の塗装、清掃用工具箱入替、プールの L E D 照明導入、部活動への支援としてサッカー部ラグビー部ハンドボール部で利用可能な校庭用スコアボード導入、野球部の防球ネット交換などを行って参りました。

今年度、新型コロナの影響で検討が遅れています。既に決まっている支援として、水球用アウトドアタイマー入替のみですが、現在検討事項として挙がっている案件は、交流館講義室ブラインドの入替、自習室パーテーション入替になります。また、後援部で学校内を巡回した結果、他にも修繕やリニューアルが必要と思われる箇所が出てきましたので、検討事項として進めて参ります。

学校内で新しい備品・設備やリニューアルされたものを目にした時は後援部活動により充実されたと思ひできれば幸いです。また、ご要望に添えていないものもありますが、生徒の皆様が快適な環境で、勉強や部活動、グループ活動等を活発に行って頂けるよう、また、先生方にも良い環境の中で教育、指導し易くなったと実感して頂けるように活動して参ります。今年度も皆様のご理解とご協力を頂きたく、宜しくお願ひ申し上げます。

子供達がより良い学校生活を送るために、微力ながらお手伝い出来ればと思ひます。今年は例年と異なり内容を抑えた活動ですが、皆様と協力して出来ることをやっています。活動に關してまだ知らない事も多いので、適宜教えて頂きながらやっています。



1 年間よろしくお願ひします。

各部情報

事務室 2020年度「夏」のご連絡等

◆8月3日(月)から22日(土)は、「事務室夏の特別対応期間」となります。具体的には以下のとおりとなりますので、ご承知おきください。

*窓口受付時間帯…9:30～15:30

*この期間中の土曜日(8日・15日・22日)は窓口業務をお休みします。事務室に用がある場合は休日以外の月～金曜日にお越しください。

*8月6日(木)から16日(日)まで一斉休校となります。

◆JR学割証・通学証明書が必要な場合は、事務室対応時間内に窓口にお越しください。なお、いずれの発行に際しても生徒証が必要です。また、申請書には消えない筆記具で記入する必要があります。

◆生徒の皆さんにより快適な学習環境を提供するため、昨年度末のホール棟内8教室と理科4実験室へのプロジェクター及び投影汎用白板の設置に続き、夏休み期間中に、大体育館の外壁塗装及び空調設備設置に向けての準備工事等を実施します。一部ご不便をおかけする場面もあるかもしれませんが、ご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

教科情報

英語 英検は本会場へ

英語学習の目標設定と日々の学習のペースメーカーとして、英検は大きな役割を果たしてきました。また、大学入試でも英検を採用するところが増えていますが、その重要性は増してきていると言えます。本校でも受験生は年々増える傾向にあります。しかしながら、受験者の増加とともに準会場として実施するには様々な問題が発生しています。土曜日実施のため、試験会場と試験監督者の確保が難しいことや、部活動とのバッティングなどもよく話題になります。受験生が顔見知りばかりで緊張感に欠けることも準会場受験の大きなデメリットです。また、学校行事や本校の入学試験と重なり実施できないことも多く、昨年度末をもって準会場としての登録を終えました。コロナ禍の混乱で皆様きちんとお伝えできなかったことをお詫びいたします。

グローバル委員会

本校ではグローバル人材の育成をめざして、海外留学や海外大学進学説明会の実施をしています。希望者対象の短期留学においては英国・アメリカ・オーストラリア・カナダの4か国でホームステイを実施しています。SSCⅢにおいてはカナダホームステイ、芝浦推薦の生徒にはニュージーランドホームステイも実施しています。ホームステイで訪問する海外大学の担当の方とは本校のグローバル委員が直接交渉して、芝浦柏独自のプログラムを提供しています。また、大使館主催の説明会や、各国の大学職員を直接本校に招いて模擬授業や説明会を実施しています。海外大学説明会については主に、英国からはロンドン大学UCL、オーストラリアからはクイーンズランド大学から担当の方を招き説明会を行っています。今後は英国・アメリカ・オーストラリア・カナダに加えニュージーランド・アイルランドへの海外留学説明会

大学進学説明会・模擬講義

現在、イギリス・アメリカ・オーストラリア・カナダの4か国について、海外大学進学説明会を行っています。

2014年度に始まったロンドン大学UCL(2020世界大学ランキング8位。東大は22位)の説明会から、年々説明会の幅も内容も進化を遂げています。説明会では、毎年、現地の大学の担当者に来校してもらい、英国大学入試制度の説明会の他に、毎年オーストラリア大学説明会も行われ、クイーンズランド大学をはじめとするトップ校(Group of Eight)の大学入試制度の説明もあります。大使館より担当者に来校していただき、アメリカ・カナダの大学入試制度の説明も行われています。

模擬講義では、クイーンズランド大学の先生を招き、中学生・高校生を対象としたマーケティングの講義などを実施してもらいました。



世界を視野に自分のやりたいことに挑戦し、発信する

も実施したいと考えております。今までに実施した説明会も100名を超える参加人数で、多いときは250名を超えました。今後もますます海外進学に対する関心は高まり、実際に進学する生徒数も増えると思われます。

2019年度卒業生 海外大学合格実績

大学所在地	大学名	人数
イギリス	ロンドン大学 UCL	2
	マンチェスター大学	1
	キングス・カレッジ・ロンドン	1
	ロンドン大学クイーン・メアリー	1
	リバプール大学	1
	ケント大学	1
オーストラリア	ブライトン大学	1
	メルボルン大学	1
	クイーンズランド大学	1
	シドニー工科大学	1
	クイーンズランド工科大学	1
アメリカ	マッコーリー大学	1
	南オーストラリア大学	1
アメリカ	ネブラスカ大学	1
合計		15

SSCⅢ・芝浦推薦ホームステイ

2017年度より高大連携のホームステイプログラムとして、夏のカナダのバンクーバー研修、冬のニュージーランドのオークランド研修の2つが始まりました。

夏のバンクーバー研修は高校3年生でSSCⅢ(芝浦工業大学で授業)を受講している生徒の中から2名が選ばれ、語学研修に参加します。また冬のオークランド研修は高校3年生で芝浦工業大学に進学が決まった生徒の中から1名が選ばれ、学びます。

両方の研修とも午前中は英語の授業、午後は任意参加のアクティビティとなります。どちらも少人数制なので、一人一人が自立心を持って、2週間を過ごします。

カナダ語学研修(15日間)(昨年度)
2019年8月11日(日)～8月25日(日)
ニュージーランド語学研修(15日間)(昨年度)
2020年2月1日(土)～2月15日(土)



4カ国ホームステイ 短期留学

イギリス ホームステイ 短期留学

イギリスホームステイ短期留学では、17泊19日でロンドンとボーンマスの2都市に滞在します。

ロンドンでは、市内中心部のホテルに2泊3日で滞在し、大学訪問や市内観光をします。ロンドン大学UCL訪問では、模擬講義を受講します。市内観光では、バッキンガム宮殿で衛兵交代を見学し、大英博物館やナショナルギャラリーで世界の芸術や文化に触れ、ワーナーブラザーズスタジオでハリポッターの世界を体験し、シアターで本場のミュージカルを鑑賞します。

ボーンマスでは、2週間ホストファミリー宅に滞在します。平日の午前は語学学校で英語の授業を受けます。午後はアクティビティや小旅行に出かけます。ビーチでスポーツを楽しみ、世界遺産を堪能し、ボーンマス大学でキャンパスツアーに参加します。

昨年度スケジュール(19日間)
2019年7月18日(木)～8月5日(月)



カナダ ホームステイ 短期留学

2019年度から実施したカナダホームステイ短期留学の特徴は、ホストファミリーとの時間が長く、バンクーバー到着後すぐ約2週間のホームステイがスタートします。

また授業時間も多く、平日は9時から15時まで語学学校でレベル別のクラス編成で英語の授業を受けます。

放課後のアクティビティや日帰り旅行が充実しており、スタンレーパークやキャピラノ吊り橋、展望台を訪れ、ハイキングがあり、また大学訪問では、プリティッシュ・コロンビア大学(UBC)、サイモン・フレザー大学キャンパスツアーに参加します。そして、滞在中3度の週末の日帰り旅行で、ウィスラーや水族館、遊園地など訪れます。

昨年度スケジュール(18日間)
2019年8月2日(金)～8月19日(月)



アメリカ ホームステイ 短期留学

2019年度からアメリカホームステイ短期留学も始まり、このプログラムにはニューヨーク訪問が含まれ、メトロポリタン美術館、グラウンドゼロを訪れたり、ブロードウェイミュージカルを観劇したり、マンハッタン島のセントラルパークから南のブルックリンブリッジまで散策します。

ニューヨーク市内観光後はホームステイが実施されるボストン市内に移動します。アメリカンイングリッシュを学びます。様々な国の留学生と知り合いになり、共にコミュニケーション力を高めあいます。午後のアクティビティには、世界ランキング上位のマサチューセッツ工科大学(MIT)、ハーバード大学訪問が含まれ、それぞれ現役大学生に案内してもらいます。

昨年度スケジュール(17日間)
2019年8月9日(金)～8月25日(日)



オーストラリア ホームステイ 短期留学

2019年度オーストラリアホームステイは、参加した生徒はブリスベンのホストファミリーの家で約2週間過ごしました。英語の学習はクイーンズランド大学付属の語学学校(IES)で行われ、IESはブリスベンの中心部から徒歩20分の閑静でとても安全なところにあります。スタッフも親切で、生徒たちは安心して学校生活を楽しんでいました。

午前中は語学研修をし、午後はアクティビティで、クリケットやサッカーなどのスポーツをしたり、アボリジナルアートを経験したりしました。週末は動物園を訪れ、コアラと一緒に写真を撮ったり、固有の動物を見たり、オーストラリアならではの体験をすることが出来ました。

昨年度スケジュール(18日間)
2019年7月18日(木)～8月4日(日)



海外に進学する先輩達から

“Living is not breathing but doing.”

私が海外留学を選んだのは人を知りたかったからです。世界にはどんな人がいて自分がどういう人間になりたいかを探すために留学を選びました。留学に必要なIELTSは高校二年の夏に初めて受け、三年の十一月には受験資格基準を超えました。受験勉強は高校三年の十二月からはじめ、二月に受かりました。ここからもわかるように入学のハードルは高くありません。世界への興味が大切です。皆さんも是非挑戦してみてください。

私が海外大進学を考えたきっかけは在学中に二度参加した、夏季短期留学です。様々な国から生徒が集まっており、各々の文化や価値観の違いを目の当たりにして、新たな自分の可能性を広げたいと考え、イギリスの大学への進学を決意しました。皆さん、人生は一度しかありません。コロナ禍で大変かとは思いますが、このパンデミックは、長い人生の一時にしかすぎません。国内の大学進学もいいですが、一度海外の大学も候補に入れてみてはいかがでしょうか？

Kings College of Londonに進学します。今年は、コロナウイルスの流行もあり大変な学校生活を送られていることと思います。今年は海外に行くことはあまりできないかもしれませんが、世界中の人とコミュニケーションをとることはとても楽しいです。最近では大学の友達と自分の国のことを紹介しあったりして楽しい日々を送っています。こんな時だからこそ世界に目を向けて進路を考えてくれたら嬉しいです！

現在、私は10月の渡航に向けて、英語のスキルアップをしています。海外進学を考えたきっかけは研修旅行でのクイーンズランド大学見学でした。中高6年間には進路につながるような機会が多くあります。様々なことに興味を持って生活すると良いと思います。もし海外進学を考えたなら、先生方に積極的に相談してください。私もお世話になりましたが、芝柏には海外進学の知識や経験を持っている先生が多くいらっしゃいます。共に羽ばたこう！

● 休校中の本校の教育活動 ●

4月の取り組み

情報部

新型コロナウイルスの影響で入学式や始業式は実施できませんでしたが、生徒たちと担任や授業担当の先生との繋がりは保ち続けました。

まず、新入生を含め全生徒のICTインフラの整備・確認を行いました。そして、Googleが提供するGsuiteの

機能の一つであるGoogleClassroomを使って日々の連絡・健康観察やWeb会議アプリを利用してHRを実施してきました。また、新年度の大変な事柄の一つに個人面談があります。生徒の所属する学年により面談の内容は多少異なりますが、生徒の休校期間中の生活や学習の悩みを担任がサポートすることを大切な目的として今回の

面談は実施されました。

学習に関しては課題や動画の配信、スタディサプリを利用した学習の他、オンライン授業も徐々にスタートさせました。4月は生徒たちのICT環境の確認と様々なアプリの使用に慣れるための1か月となりました。

芝浦柏4月の取り組み



学年通信・ほけんだより (PDF) **健康観察 (Googleフォーム)**

朝のHR・個人面談 **学年集会・オンライン授業 (GoogleMeet・Zoom・YouTube・Gsuite)**



5月・6月の取り組み

4月に引き続き毎朝の健康観察とHRをGoogleclassroomとWeb会議アプリを使って行いました。生徒たちは毎日家にもって生活を送っていることで、不安やストレスを抱えているケースもあり、担任の先生がこまめに連絡を取り続けました。

5月になり時間割が本格的に作られました。生徒の健康面やICT環境に不慣れな生徒に配慮した時間割は、オンライン授業を1日約2時間(30分×4コマ)程度にして、残りは配信された課題等を解く演習の時間に充てられ、本来学校で1日に学ぶべき学習時間を確保しました。ZoomやMeetを

利用したLIVE授業にもグループディスカッションやホワイトボードの共有を取り入れたり、Google Formを用いて小テストを実施したり、スクールタクトを利用してリアルタイムに生徒同士で解答を評価しあう授業、体育のオンライン授業では教員とダンスするなど様々な取り組みが行われました。

芝浦柏5月の取り組み(抜粋)

- Zoom ブレイクアウトルームによる少人数英語ディスカッション
- Google Form を用いた小テスト
- Jamboard×Zoomによるホワイトボード機能の効果的利用
- スクールタクトによる、課題の多人数リアルタイム進行



オンライン卒業生講演会を終えて 38期卒業生

こんにちは、卒業生の浜中です。卒業生講演は本来学年末試験が終わった後に行われるはずだったのですが、昨今の情勢を鑑みて残念ながら中止ということになっていました。しかし、僕の方から代替案としてオンラインでの

開催を先生に提案させていただいたところ、快く引き受けてくださり無事に開催することができました。在校生やその保護者の方からも高い評価を頂いたと聞いております。そして協力してくれた仲間と準備して下さった先生方にこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。



SSHの目標と取り組み

<Creative 新たな価値創造 Studious 粘り強く困難を乗り越え Communicative 対話と深化>
「創造性の開発と個性の発揮」の理念のもと、本校のSSHも第2期3年目を迎えました。これからは探究活動を始めた様々な主体的な学びの場を提供し、皆さんの持つ創造力・問題解決能力などの資質を伸ばす教育を実施します。楽しむ心を持って積極的にプログラムに参加し、これからの社会の中で自らを活かし、夢と希望を持って活躍・自己実現していける力を育ててください。



中学での探究 中学における探究の取り組み

毎年本校では中学2年から高校2年の全員が、探究活動の一環として全国中学校Webコンテストに参加をしています。中学生は毎週土曜日のWD(ワールドデイ)時間を活用して取り組むのですが、今年度はコロナによる休校の状況下で、オンラインWDによる取り組みをはじめました。オンライン学年集会によるガイダンス、自分の興味・関心を深めるため、今年度から導入しているSchooltactを用いて、一人ひとりの探究用マンガラートを作成しています。

また今年度は初めて、中2・中3が学年横断でWebコン探究活動を行っています。参加チームの過半数にあたるチームでは学年を超えたメンバーが混ざっての編成となりましたので、今までにない協力関係が見られるかもしれませんが、学校代表の選考も気になるころですが、まずは全員が今まで以上に探究活動に取り組める環境を整えられればと考えているところです。

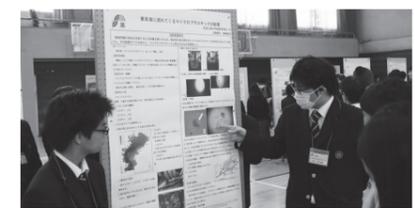
研究者・専門家との交流 JICA オンライン講演会

本校SSHプログラムでは生徒により高度な学問・研究分野への興味関心を高めるための取り組みを行っており、これまで、ノーベル物理学賞受賞者である梶田隆章教授をはじめとした専門家による特別講座やパナソニック株式会社など各種研究機関への見学会を実施してきました。

今年度は新たな取り組みとして去る6月12日にオンライン講演会を実施し、自粛期間が長引く中で少しでも生徒に広い世界を見てもらおうとの趣旨で、JICA等で活動された日本語教師の宗像みなみ氏より「世界とことば」との題目でご講演をいただきました。中学1年生から高校3年生まで幅広い参加を得て、リアルタイムでの質疑応答を含め非常に活発な学びの機会となりました。今後も様々な形での研究者・専門家と生徒をつなぐ取り組みを積極的に行って参ります。

探究特設授業(理系) 理科系の課題探究の変遷と今

本校では、SSH指定の第1期(2004年度から2008年度)から2015年度までの12年間、指定終了後も高校2年生の希望者とともに物理、化学分野の課題探究に取り組んできました。GS(グローバルサイエンス)、GL(ジェネラルラーニング)クラス設置をきっかけに2016年度からは高校1年生にその対象を広げ、また探究テーマとして生物分野も選択できるようにしました。そして、今年度からは探究テーマに地学分野を加えて実施しています。現在の取り組みをベースにして、これからは課題探究授業の充実、発展を図っていきます。



科学部 SSHにおける科学部の取り組み

本校の科学部の取り組みでは、中高問わず研究テーマを一人一テーマ持ち、個人またはグループで活動しています。特に、高校科学部では研究に集中して取り組める環境を整え、各分野の顧問、コーチと綿密にコミュニケーションを取りながら研究に取り組んできました。これまでSSH再指定1年目のSSH全国大会では科学部員が学校の代表を務めました。この研究テーマは他の発表会にて評価を受け、最終的に日本の代表として海外での研究発表(ISEF2019)につながりました。また、去る2月の高校生国際シンポジウムにて最優秀賞を受賞した2名の部員が、今年度はオンライン実施となりますSSH全国大会で本校の代表として発表します。他にも、多くの研究発表会やコンテストで入賞するなど、深い探究内容の求められる場面において、多くの部員が活躍しています。

探究特設授業(文系) 文科系の課題研究

本校では2016年に設置されたGSクラスにて、初めて文科系の課題研究に取り組み始めました。2019年度からはSSクラスでも文科系への門戸を開き、年々生徒の研究内容も充実したものになっています。本年度は6月中旬までの休校期間に、Zoomを用いた課題のやり取りを通じて、ガイダンスやテーマ設定を行い、例年以上に有意義な時間を過ごすことができました。吉見俊哉の言葉を借りれば、理系の学問が、設定された目標に向かって合目的な手法を追求する「目的遂行型」であるのに対して、文系の学問は、すでに社会に存在する通念常識を疑い、新たな価値を創出することを重視する「価値創造型」といえます。「創造性の開発と個性の発揮」という建学の理念に恥じぬよう、既存の価値を疑い、新たな価値を提示することを恐れぬ、知的な生徒が育つ土壌を整えていく所存です。

国際 グローバル人材の育成

グローバル人材の育成も本校SSHプログラムの柱の一つです。そのための具体的な取り組みとして、ベトナム FPT 大学& FPT 高校との交流のほか、千葉大留学生との交流会(年2回程)、芝浦工業大学が主催するグローバルPBLへの参加、さくらサイエンスプログラムによるアジアからの研修生受け入れを行っています(今年度は新型コロナウイルスのため多くが中止)。また、GS課題研究プログラムでは、研究成果を英語で発信するためのアカデミックライティング講習が行われています。今年度からはGS・SS課題研究授業担当にネイティブスピーカーのマッケンタイア先生を加え、国際性を備えた科学人材の育成に一層力を入れていきます。



